

第38回全国都市緑化くまもとフェア開催 150日前イベントを開催しました！

来年3月～5月に熊本で開催される「第38回全国都市緑化くまもとフェア」の開催150日前を記念して、10月20日から24日までの5日間、熊本駅前広場の噴水と城彩苑内の親水空間を花と緑で装飾しました。

10月20日の熊本駅前での除幕式には、緑化フェアくまもんも応援に駆けつけ、きれいに装飾された空間を楽しんでいるようでした。

装飾の展示期間中には、熊本駅の利用者の方などが写真を撮る様子がみられ、花の持つ癒やしの魅力を再確認できたのではないのでしょうか。

今月12月9日にはフェア開催まで残り100日となり、いよいよくまもとフェアの開催が目前に迫ってきています。

今後も公式ホームページ等でフェアの詳細な情報をお知らせしていきますので、緑化フェアの開催を楽しみにお待ちください。

公式
ホームページ

公式
Twitter

公式
Instagram

©2010熊本県くまもん
熊本駅前広場除幕式の様子(R3.10.20)

花と緑で装飾された城彩苑の親水空間

水辺の動植物園

動植物園だより

vol.29

「マナヅルのご紹介」

当園は、世界の15種のツルのうち4種を飼育しています。今回は、その1種、マナヅルを紹介します。

マナヅルは絶滅危惧種で、シベリアから中国にかけ約6,000羽が生息しています。その半数の約3,000羽が越冬のため、鹿児島県の出水に飛来します。ツルと言えば真っ白な体に赤い頭のタンチョウを思い浮かべるとと思いますが、マナヅルは灰色の体で目の周りが赤いのが特徴です。

当園のマナヅルは、ケガをして県内で保護され、野生復帰が難しかったため、飼育をすることになりました。来園した当初は警戒していましたが、今では掃除に入った飼育員にちょっかいを出したり、枝葉で器用に遊んだり慣れた様子です。

現在は非展示エリアで生活していますが、今後展示予定です。その際はぜひ会いに来てください。

飼育員 田村 優梨香

熊本城かわら版

戌亥櫓・馬具櫓の解体保存工事が始まります

熊本地震によって被害を受けた戌亥櫓・馬具櫓の復旧に向けて、まず櫓の解体保存工事が始まります。戌亥櫓は令和5年3月まで、馬具櫓は令和4年10月までを予定しています。解体した部材は調査を行い、復旧工事まで保管庫に保存します。被災した状態の櫓を見ることができるのは今だけです。刻々と姿を変える熊本城にぜひお越しください。

(熊本城総合事務所 ☎096-328-2858)

熊本城の紅葉が見頃になります

天守閣前広場の大イチョウなど、熊本城域内の紅葉が見頃になります。

現在「秋のくまもとお城まつり」を開催しており、熊本城域内のライトアップと夜間公開を行っています。「旧細川刑部邸限定公開と紅葉のライトアップ」、「二の丸竹あかり」も同時開催中で、散策を楽しみながらいつもと違った熊本城の姿をご覧ください。

期 11月19日(金)～12月5日(日)
時 午前9時～午後9時(ライトアップは午後5時ごろより)
問 熊本城総合事務所(お城まつり運営委員会) ☎096-352-5900

熊本市成人式

日 時

来年1月10日(祝)
①午前の部：午前11時～11時45分(開場:午前10時～)
②午後の部：午後2時～2時45分(開場:午後1時～)
※①西区、南区、北区に住む方、②中央区、東区に住む方

場 所

熊本城ホール

対 象

新成人
(平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの方)

降車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

混雑・事故防止のため、会場周辺での駐停車はご遠慮ください。

※当日は、新型コロナウイルス感染症対策のため、体調不良者の入場制限を行いますので、ご理解ください。

- ・37.5℃以上の方は入場不可。
- ・37.1℃～37.4℃の方は再検温後、抗原検査を実施。(陰性のみ入場可)

◎当日は、早めにご来場ください。

※式典では、障がいのある方に対して会場にスペースや席を用意し、手話通訳者や要約筆記者を配置しています。また、障がいなどを理由に公共交通機関を利用できない方は、事前に相談ください。

※会場敷地内へののぼり旗や拡声器、酒類の持込みおよび敷地内での飲酒は厳禁です。

生涯学習課 ☎096-328-2736